

◆2月の主な行事◆

7日 バラ園育成管理作業
8,9日 県立高校特色選抜入試
18日 1,2年生あゆみ診断テスト
19日 PTA専門部会

<教育目標> 自律 自啓 自尊 他尊

東 雲

<http://kanuma-school.ed.jp/i-higashi/>

【発行者】

栃木県鹿沼市立東中学校
住所 鹿沼市府中町393
電話 0289-62-7225
FAX 0289-62-7226
校長 斎藤美智雄

新年を迎えて

校長 斎藤美智雄

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症予防のため新しい生活様式での学校生活となりました。それまでの教育活動の見直しを図りながら学習の保障等に取り組んでまいりました。

そのような中『ハヤブサ2』が六年かけて約五十億キロの旅を経て帰還し、小惑星『リュウグウ』の砂の入っているカプセルをオーストラリアに投下したというニュースには驚きと感動、そして未来への希望を感じました。

『リュウグウ』は、地球と約三億キロも離れた直径がスカイツリーぐらいの小さな星です。その星の半径三メートルの目標地点に着陸しました。このことがどれだけ困難かという点、日本からボールを投げて、地球の裏側のブラジルにいる人のグローブに正確に入るようなものという点です。

さらに、想像すら難しいほど離れた機器を遠隔操作して砂を採取し、持ち帰ってきたのです。そして『ハヤブサ2』は、地球にカプセルを届けた後、すぐに別の小惑星に向かっています。その星への到着は十年後のこと。な



↑放送による始業式の様子

んと壮大な計画でしょう。

どんな状況であつても、様々な分野での研究は着々と進められています。広い宇宙とは逆に今多くの科学者によって目に見えないほど小さな小さな新型コロナウイルスのワクチン開発も進んでいます。

では、このような中私達にできることは何でしょうか？それは、自分にできる予防や対策を改めて徹底し、緊張感をもって日々のやるべきことを確実に実行していくことだと思います。

さて、令和三年がスタートしました。三学期も、保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて、教職員一同、精一杯取り組んでいきたいと思ひます。学校の教育活動への御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

租税教室

三年生を対象に、十二月十一日(金)、関東信越税理士会鹿沼支部より税理士の大家様と石田様から「租税教室」の講話を頂きました。税の種類や課税方法について、丁寧に分かりやすい説明を聞きました。

社会科担当

【生徒の感想】

・税という点、今まで悪いイメージしかもっていませんでしたが、私たちの生活にとって、とても大切な、そして必要なものだということが分かった。
・「税が無い世界」なんて考えたことがなかった。今の当たり前の生活は、国民の税が支えていることがよく分かった。小学校の時も



租税教室があつたけれど、中学校でも租税教室を通して、さらに深く税について知ることができたと思う。

表彰式

十二月二十一日(月)に、今年度初めての表彰式を行いました。新型コロナウイルス感染症予防の観点から、受賞者のみの参加となりましたが、生徒たちは緊張感をもって臨み、互いの活動を称え合うことができました。

また、十二月二十五日(金)の終業式に、受賞者の発表をしました。中止や延期の大会やコンクールが多かったにもかかわらず、生徒たちは様々な分野で活躍をしています。表彰式を見ていた生徒も、友人の活躍を見て、新たな目標を掴んだようです。今後も東中生の活躍にご期待ください。



表彰式担当

新型コロナウイルス感染症対策

令和三年がスタートしましたが、新型コロナウイルス感染症拡大は昨年末から急増し続けています。また感染力が強い変異種の新型コロナウイルス感染者も国内で確認されています。十四日から栃木県に再度、緊急事態宣言が出されました。

現在インフルエンザの流行の報告はありませんが、こちらも注意が必要です。そこ

で、保護者の皆様には、次のことについて再度御協力を願います。

- ①感染症予防のため、「朝の検温や体調チェック、(登下校時も含めた)マスクの着用、外出後の手洗い」「こまめに換気をする」「人ごみを避ける」「抵抗力を高めるためにバランスのよい食事と十分な休養をとる」ことなどを心がける。
 - ②朝、体調が優れないときは、無理をしない。登校後、体調が優れない場合は連絡します。早めにお迎えをお願いします。
 - ③感染症に罹患した場合は、出席停止です。体調が回復し登校する際は、医師の「意見書」(有料)を学校に提出する。
 - ④お子様がPCR検査を受けた場合は学級担任に連絡する。
- 学校では、「感染症にうつらない、うつさない」を基本にこれからも気を引きしめて、予防対策に取り組んでいきたいと思えます。保健主事

新入生保護者説明会

来年度、本校に入学するお子様が中学校入学に對する不安を解消し、希望に満ちた中学校生活を迎えられるよう、一月十三日(水)、「新入生保護者説明会」を開催しました。

説明会では、校長より学校経営方針の説明を行い、続いて現一年生二名が、東中学校に入学してから現在までの学習や生活の様子を紹介しました。保護者の皆さんは、生徒の発表に熱心に耳を傾けていました。その後、各担当職員が本校の新型コロナ



ロナウイルス感染症対策や学習面、生活面、特別支援教育、学校集金等の説明を行いました。特に、身だしなみに関しての説明では、小学校と中学校の違いを説明しました。

本校は県内有数の大規模校です。この大きな集団生活の場を通し、一人ひとりが社会的に成長できるよう、学校はきめ細かな支援をしていることをお伝えしました。

この四月、東中の新たなページを創る本校入学生を心よりお待ちしております。

教務主任



1-7 高橋果穂さん



1-1 金林奏汰さん

進路実現に向けて

一月初旬から始まった私立高校受験は、新型コロナウイルス感染症の特別警戒にある状況の中行われ、受験生、保護者の皆様にとっていつも以上に心配されたことと思います。今後、二月初旬の県立高校特色選抜入試や三月に予定される一般入試や定時制高等学校の入試などにおいても、これまでとは異なる対応を求められることもあるかもしれません。学校でも情報が入り次第お知らせしたいと思えます。

生徒のみなさんへ

受験生の皆さん、今が一番辛いときかも知れませんが



が、この経験は、将来の自分を作るための大きな糧となります。各自体調を整え、皆で力を合わせ、頑張ってください。春はもうすぐです。一、二年生の皆さん、新年の抱負を立てたことと思います。その実現に向けて頑張ってください。

進路指導主事

総合的な学習の時間

総合的な学習の時間では、探究的な見方や考え方を働かせ、よりよく課題を解決する力の育成を目指しています。具体的には、知識や体験から学ぶこと、課題解決のための方法を身につけること、探究的な学習に主体的・協働的に取り組み、その力の育成を図っています。



本校では「町づくり」、「生き方」を大きなテーマとして、一年生は「自然と生活」、二年生は「生き方」、そして三年生は「特色ある町づくり」を主に探究の課題とし、目標の実現に向け授業を行っています。

今年度は、コロナ禍における休校やその対策のため、計画が大幅に変更されました。しかし、このような状況下でも一年生の自然体験学習や三年生の修学旅行では、現地で体験し、調べたりまとめたりする活動が実施できました。また、二年生においては出前講座で講師の先生を招いて「生き方」について学習ができました。

今後ともこの学習で、友達と協力して、学びを深め、身につけたものが、自己の在り方や生き方に生かしていけるよう支援していきたいと思えます。

総合的な学習の時間担当

